

令和7年度
学校関係者評価報告書

令和8年3月31日

学校法人 城西学園
城西放射線技術専門学校

1. 学校関係者評価の目的

学校関係者評価委員会は、城西放射線技術専門学校の運営状況（教育理念・目標、教育活動の現状や課題、経営状況など）について委員会メンバーから意見を聞き、学校運営を外部から評価することで改善に取り組むことを目的とする。

2. 学校関係者評価委員会

日 時：令和8年6月13日（土）

場 所：オンラインにて実施

出席者：学校関係者評価委員会委員、本校教職員

学校関係者評価委員会の人選は診療放射線分野、医療関係者より人選し、学校長が任命した。

3. 評価対象期間

2025年4月から2026年3月

4. 評価は下記の点に留意し、自己点検と同様に

4段階評価（4：大変良い 3：良い 2：あまり良くない 1：良くない）とした。

- 1) 自己評価結果の内容が適切か
- 2) 改善策が適切か
- 3) 改善に対する取組が適切か

会議に先立ち、2026年4月の入学生を最後に募集停止となる旨、報告があった。

学生にはこれまでと同様の教育環境を提供し、社会で活躍する診療放射線技師の育成に努めていくことが伝えられた。

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

	評価項目	評価
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められている	3
2	教育理念・教育目標・育成人材像は専門分野におけるニーズに伴っているか	4
3	理念達成に向けた教育活動を行っている	2
4	教育理念・教育目標が周知されている	2

【評価・意見】

- ・募集停止し在籍者数が減少しても教育目標は変わらないので、診療放射線技師の養成に引き続き努めてほしい。

基準 2 学校運営

	評価項目	評価
1	目的に合った運営方針が策定されている	3
2	運営方針に沿った事業計画が策定されている	2
3	運営組織や意思決定機能は規則等において明確化され、有効に機能している	2
4	人事、給与に関する規定等は整備されている	2
5	組織整備など意思決定システムが整備されている	3
6	教育活動に関する情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っている	3

【評価・意見】

- ・募集停止が公示され、今後の運営について周知されているか。
学年、学生数が減っていく中での運営がどのようなものなのか、教職員が業務に取り組む方針が明確になっていない。

基準 3 教育活動

	評価項目	評価
1	理念・目的に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めている	4
2	学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3
3	授業評価の実施・評価体制は整っているか	3
4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確か	3
5	資格取得に関する指導体制は確立されているか	3
6	教員の資質、指導能力向上のための取り組みが行われているか	4

【評価・意見】

- ・募集停止について、学生に影響が出ないよう、学校としても取り組みが必要とされる。
特に令和 11 年度の卒業時点で留年した者、既卒で国家試験不合格者に対してもこれまでと同様なフォロー体制を一定期間継続することが必要と考える。
- ・学校が変わらぬ支援体制を継続する姿勢を学生に早い段階で示すことで、不安感を払拭することも必要。
- ・夜間部は限られた時間で学ぶ学生が多く、効率的かつ質の高い授業のためにも万全な教育・支援体制が維持されるよう学校全体での取り組みが不可欠。
- ・教員が独自で作成した資料は学生時代に活用した点から、学力を補う工夫が各自でされていたことに感謝している。

基準 4 学修成果

	評価項目	評価
1	就職率の向上が図られている	2
2	資格取得率の向上が図られている	3
3	退学率の軽減が図られている	2
4	卒業生・在校生の社会的な活動や評価を把握している	1

【評価・意見】

- ・資格取得について学力が足りないと判断した者が進路変更するのは自然なこと。続ける意志があるのに環境が整わない学生に対して支援の強化を図ることが重要。
- ・他校の定員増により就職が厳しくなっている反面、売り手市場の現状では進路変更の退学者が増えていくことも想像できる。

基準 5 学生支援

	評価項目	評価
1	進路指導に関する体制が整備されているか	3
2	学生生活に関して相談できる環境は整備されているか	3
3	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
4	学生の経済的な支援体制はあるか	2
5	保護者と適切に連携しているか	2
6	卒業生への支援体制はあるか	1
7	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3

【評価・意見】

- ・就職は国家試験合格が前提なので、学力や経済力に余裕を持って4年次を迎えられるよう、早くから指導を行う必要がある。
- ・社会人を経て入学する者は自費で通っているため配慮が必要。学習機材や図書室等の利用環境など学生に不利益がないよう最大限の配慮をお願いしたい。
- ・募集停止となり、状況が変化しても学費の値上げや学生指導が行き届かないことのないよう、学生を

取り巻く学習環境に配慮しないといけない。

- ・学生時代、多くのクラスメイトは学校から斡旋されたアルバイト先で実務経験を積みながら学校に通っていた。夜間課程で働きながら学ぶ環境があったことは経済的支援の一環を担っていたと感じます。

基準 6 教育環境

	評価項目	評価
1	施設・設備は教育上、十分に対応出来るよう整備されているか	3
2	学外の実習やインターンシップについて十分な教育体制が整備されているか	2
3	防災に対する体制は整備されているか	1

【評価・意見】

- ・災害時において、マニュアル等の整備がなく城西中学高校との連携が取れていない。
- ・夜間は教職員が昼間に対して手薄となるため、夜間帯の対応マニュアルの整備や全学生へ確実な周知・訓練の実施を必要とする。
- ・実習先の医療機関と連携して、教育に活かして欲しい。

基準 7 学生の募集と受け入れ

	評価項目	評価
1	学生募集活動は、適正に行われているか	3
2	教育成果の情報提供は正確に伝えられているか	2
3	入学選考は、公正かつ公平な基準により行われている	3
4	学納金は妥当なものとなっている	3

【評価・意見】

- ・募集停止の中、善処されたと思います。
- ・学生募集については停止になったことにより、特になし。

基準 8 財務

	評価項目	評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	2
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2
3	財務について、会計監査が適正に行われているか	3
4	財務情報公開の体制整備はできているか	2

【評価・意見】

- ・今後、学年が減る中でどのように運営を行うかを公表し、公明正大な学校として欲しい。
- ・募集停止となり学生数が減少する中でどのように経営していくのか、学生に不利益や負荷のないように今後の教育環境を確保について明確な情報公開を希望します。

基準 9 法令等の遵守

	評価項目	評価
1	法令、設置基準を遵守し、適正な運営がされているか	3
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己点検・自己評価の実施と問題の改善に努めているか	3
4	自己点検・自己評価の結果を公開しているか	4

【評価・意見】

- ・ ハラスメント等の規程は制定されているので、周知されて相談しやすい体制の強化が望まれる。

基準 10 社会貢献・地域貢献 2

	評価項目	評価
1	学生の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	1
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	1
3	地域活動に積極的な参加をしているか	1

【評価・意見】

- ・ 夜間課程で学ぶ学生は昼に働いている人も多く、ボランティアは難しいと思います。
その中で、出来ることを探って可能ならば行動に移せばよいと思います。
- ・ 募集停止という現状を考えれば、外部に向けた社会貢献活動よりも在籍している学生の教育や国家試験合格に対して、学校の経営資源や労力に最大限の注力をすべきである。